



各 位

「ふくしまプライド。」産地視察ツアー 「常磐もの」等商談交流会の開催について

県では、ALPS処理水の海洋放出による風評への懸念に対応し、応援消費の機運を確かな商流に繋げるため、産地視察ツアーの参加者を対象に、下記のとおり、宿泊地のJヴィレッジにて、常磐ものを始めとする県産農林水産物の魅力をPRする商談交流会を初めて開催しますので、取材をお願いします。

記

- 1 開催日時 令和5年11月28日（火）18:00～19:30
- 2 会 場 Jヴィレッジ1階 Jヴィレッジホール（双葉郡楡葉町山田岡美シ森8）
- 3 主な出席者（約70名）
 - （1）ツアー参加者
県内外の小売、外食、通販等の流通事業者 約40名
 - （2）県側・産地側
 - ・福島県副知事 佐藤 宏隆
 - ・福島県漁業協同組合連合会 代表理事会長 野崎 哲
 - ・県内事業者、地元自治体、（公社）福島相双復興推進機構
- 4 開催内容
 - （1）次第
 - ・開会
 - ・主催者挨拶 福島県副知事 佐藤 宏隆
 - ・産地代表挨拶及び乾杯 福島県漁業協同組合連合会 代表理事会長 野崎 哲
 - ・懇談
 - ・閉会
 - （2）「常磐もの」を始めとする県産農林水産物の試食PRコーナー（予定）
 - ・福島県漁業協同組合連合会「福島県「常磐もの」加工品」
（メヒカリの唐揚げ、サンマのポーポー焼きの提供）
 - ・中澤水産（有）「相馬の新しい鮮魚「福とら」や定番のヒラメとタコの新商品」
（味付けタコの提供）
 - ・（株）マルリフーズ「松川浦から良質なあおさ（ヒトエグサ）」
（「松川浦かけるあおさ」のクラッカーのせの提供）
 - ・いわき市「プロもうなる、いわきの水産ブランド「いわき常磐もの」」
（いわき市の水産事業者等の紹介）
 - ・相馬市「相馬名物「ホッキ」「あおさ」と新名物「福とら」」
（相馬の郷土料理ホッキ飯、相馬あおさの味噌汁の提供）

- ・浪江町「請戸漁港で水揚げされる「請戸もの」と浪江町新特産品」
(ヒラメ刺身、しらす干し、「浪江のいちじく」で作ったジャムの提供)
- ・福島県「福島県オリジナル品種「福、笑い」と福島県オリジナルいちご「ゆうやけベリー」
- ・(公社) 福島相双復興推進機構「福島県浜通り周辺市町村の産品」
(海苔の佃煮、めひかりかまぼこ、クリームチーズみそ漬け等の提供)

5 その他

腕章等を付けて取材願います。

問い合わせ先：福島県農産物流通課 主幹 北條 かおり
電話：024-521-7353 (内線3242)